

今までに学習した内容の確認 解説 その1

○関係を表す式

練習問題

x 枚の画用紙を、1人3枚ずつ y 人に配ろうとすると、2枚足りない。
この数量の関係を等式に表しましょう。

① 1人3枚ずつ y 人に配るとき、何枚の画用紙が必要なのか考える。

必要な画用紙の枚数は、(1人に配る枚数) × (人数) で求めることができるので、
 $3 \times y = 3y$ より $3y$ 枚と表すことができる。

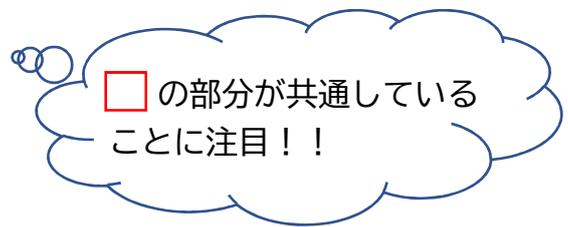
※もしも求め方がわからなくなったら、具体的な人数で考えてみると
わかりやすくなることもありますよ。

例：
1 人だったら 3 枚・・・ 3×1
2 人だったら 6 枚・・・ 3×2
3 人だったら 9 枚・・・ 3×3

では、人数が y 人だったら・・・

$3 \times y$ (枚)

と表すことができます。



② 実際の画用紙の枚数(x 枚)と必要な画用紙の枚数(y 枚)を等式にまとめる。

実際の画用紙の枚数 x 枚	必要な画用紙の枚数 $3y$ 枚	2 枚
--------------------	---------------------	-----

考え方① 2枚足りないということは、「実際の画用紙は必要な画用紙の枚数よりも2枚少ない」と考えることができる。

※少ないってことは「差」を求めればよい。

実際に式で表すと…

実際の画用紙は必要な画用紙の枚数よりも2枚少ない

$$x = 3y - 2$$

考え方② 2枚足りないということは「実際の画用紙よりも2枚多ければ必要な画用紙の枚数になる」と考えることができる。

※多ければということは「和」を求めればよい。

実際に式で表すと…

実際の画用紙よりも2枚多ければ必要な画用紙の枚数になる

$$x + 2 = 3y$$

※どちらの考え方が優れているということはありません。状況に応じて、式を作っていけることが大切です。図に表したりしながら、考えられるようにしましょう。